議会だより ひだか

第186号
令和8年7月24日

ビーチクリーン（産湯海水浴場）

武道館にエアコン	補正予算	2～4
保育所給食費の無償化を	一般質問	5～8
議員定数を１１から10に		10

【発　行】 日高町議会　〒649-1213　和歌山県日高郡日高町大字高家626
【編　集】 議会広報特別委員会　TEL(0738)63-3810　Eメール　gikai001@town.wakayama-hidaka.lg.jp

６　月　定　例　会

令和８年第２回定例会は６月１５日から２３日までの９日間の会期で開催した。
今定例会では、令和８年度補正予算・条例など議案８件、発議１件が提案され、慎重審議の結果、原案の通り可決した。

◆◆◆一般会計補正予算◆◆◆

既定の予算額に１億１,９８１万円を追加し、５５億５,４２１万円とする。

ー 主な内容 （歳出）ー

農村環境改善センターのトイレを洋式に、武道館にエアコンを設置、水道基本料金とメーター使用料を免除（７月～９月の検針分）など。

武道館にエアコンを設置

問　武道館改築工事設計業務委託料の詳細説明を。

答　教育課長　エアコン設備を設置し、内壁には断熱材を取り入れる。また、備蓄物品を入れるスペースを確保する。

完成の時期は、令和９年１２月末を予定している。

エアコンが整備される武道館

向山の古墳をレーダー探査

問　荊木地区で実施する、向山古墳群物理探査業務委託料の説明を。

答　教育課長　向山１号墳と８号墳および９号墳が、県下最古の前方後円墳である可能性が判明したため、石室の有無や墳丘の形状などを、レーダー探査を用いて詳細に調査する。

探査結果によっては今後、発掘調査に発展する場合もある。

調査する古墳の位置（荊木地区）　© 2026Google

水道基本料金とメーター使用料を３ヵ月免除

問　物価高騰対応重点支援事業費の説明を。

答　企画まちづくり課長　本年６月、総務省から物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を６３９万円増額する通知があり、活用方法を検討した結果、水道基本料金とメーター使用料を３ヵ月分、免除することにした。

国からの補助金では１ヵ月分にも満たないため、財政調整基金から１,３４４万円を繰り入れて実施する。

県外での受診も医療費助成が適用に

問　医療費助成のオンライン資格確認のためのシステム改修委託料の説明を。

答　子育て福祉健康課長　デジタル庁が提供する「自治体・医療機関等をつなぐ情報連携システム」を活用し、町と医療機関等がオンライン連携することで、マイナンバーカードを通じて医療機関等が、町が実施している医療費助成の資格確認をできるようにするもの。

県外で受診した場合、現在は一旦、本人が受診料を支払った後、町に領収書を添付して補助申請を行っているが、システムに対応している医療機関等でマイナンバーカードを使用して受診した場合、該当する医療費助成が適用され、町への補助申請が不要になる。

システムの改修は今年度中に行うが、運用は令和９年度以降になる。

医療機関側のシステム改修も必要なため、受給者証の発行は当分の間は継続する。

地域づくり応援補助金

問　地域づくり応援補助金の詳細説明を。

答　企画まちづくり課長　県の地域づくり支援事業補助金を活用して、徳本上人の生涯を綴るＤＶＤ作成と上映会、並びに海からの熊野古道ハイキングなどを実施する。

事業主体は日高町観光協会で、１／２を県が補助、１／４を町が補助する。

海からの熊野古道（比井～久志）

谷口住民公園の公衆トイレを改修

問　住民公園費の修繕費追加の説明を。

答　住民生活課長　谷口住民公園の公衆トイレを改修するもの。

建築から４０年以上が経過し、経年劣化による修繕の必要が生じたため、追加計上した。

内容は、コンクリート部分を除く柱や屋根、壁を改修し、内部を男女に区分した上で、男女それぞれ１ヵ所ずつ和式から洋式の温水洗浄暖房便座に更新する。

建物の修繕と併せてトイレも改修（谷口住民公園）

農村環境改善センターのトイレを洋式化

問　農村環境改善センターの修繕費追加の説明を。

答　産業建設課長　農改センター内の和式のトイレ９ヵ所のうち７ヵ所を洋式トイレ６ヵ所に更新する。

答　町長　９月の敬老会までに完成したいが、資材が入手困難な状況であり、事業の完了時期は答えにくい。

町道長堤川原線の測量設計業務

問　町道長堤川原線の工事概要は。

答　産業建設課長　道路幅員５ｍ、延長５３０ｍ、事業費５億３,０００万円、事業年度は令和８年度～１２年度である。国の補助率６１.０５％で、県の補助は無い。

荊木地区の祭礼用具に補助金

問　コミュニティ助成事業補助金の説明を。

答　企画まちづくり課長　荊木区で祭礼時に使用する屋台が経年劣化しているため、担ぎ手の安全面を考慮し新調する。

　コミュニティ助成金の交付が決定したため、２５０万円を追加計上する。

新調される荊木若中の屋台

農地耕作条件改善事業 志賀第二期測量設計

問　農地耕作条件改善事業、志賀第二期測量設計委託業務の内容は。

答　産業建設課長　南側の路線は農道整備（新設）を、北側の路線は水路改修と併せて農道改修を行う。

　全体の工事完了は令和１０年の予定。

農道と水路を改修（谷口～小池）

第３回臨時会

条例改正

国民健康保険税

法定軽減世帯を拡大するとともに、医療分賦課限度額を引き上げる。また、新たに子ども・子育て支援分の税率と賦課限度額を定めるもの。

		７年度		８年度
子ども子育て支援分	所得割	ー		0.30%
	均等割＊	ー		1,191 円
	平等割	ー		766 円
医療分限度額		66 万円		67 万円
後期分限度額		26 万円		26 万円
介護分限度額		17 万円		17 万円
子ども・子育て限度額		ー		３万円

＊子ども・子育て支援分の均等割は、18歳未満の加入者は全額軽減される。1,191円の内79円が「18歳以上均等割」として軽減分に充てられる。

工事請負契約

田杭漁港D防波堤設置工事

落札業者：株式会社 中村建設
金　　額：１億４,３００万円
工　　期：令和９年３月１１日
落 札 率：８５.９２％

議長在職３年表彰・議員在職１１年表彰

和歌山県町村議会議長会より、稲垣崇議長が在職３年の、４人の議員が在職１１年の表彰を受けた。

議長　稲垣　崇　氏
議員　清水　和人　氏
　　辻村　昌宏　氏
　　楠山　博之　氏
　　稲垣　崇　氏

町内に防犯カメラ設置を

町長　幹線道路沿いなどに設置を検討

杉浦（すぎうら）　研太（けんた）　議員

設置が検討される幹線道路

杉　近年、全国的に不審者事案や軽微な犯罪が後を絶ちません。本町でも、地域や保護者の方から「何かあってからでは遅い」「子どもたちの通学が心配だ」といった声を耳にする機会が増えている。

　防犯カメラは、犯罪の抑止効果が期待できるだけでなく、万一の際には早期解決などの重要な手段である。犯罪抑止および町民の安心感向上に資するものと考えるが、設置に対する考えは。

答　町長　私も議員が言うように、防犯カメラの設置は、犯罪の抑止効果が期待できるだけではなく、行方不明者の捜索や交通事故などの際には、早期解決に資する重要な手段であると考える。しかし、通行人や近隣住民のプライバシーへの配慮、道路管理者や警察署など、関係機関との十分な協議が必要となる。まずは、公共施設や県道などの幹線道路沿いへの設置を検討する。

杉　非常に前向きな答弁だと受け止める。候補地の選定、警察や道路管理者との協議、概算費の試算など、具体的な作業まで進めるということか。

答　町長　費用面など、多くの設置というのはなかなか難しいと思うが、ある程度場所を絞って、設置できると思っている。どういう形でどういう場所への設置がいいのか検討していく。

杉　防犯カメラが安全安心なまちづくりに有効であるという認識と、公共施設や幹線道路沿いへの設置を検討していくという方向性が示されたことは大きな前進である。町民の皆さん、そして未来を担う子どもたちが、安心して暮らせる日高町の実現に向け、具体的な検討が着実に進むことを期待する。

公用車の保有台数は適正か

杉　日高町が保有しているバスや、消防車以外の公用車の台数は何台あるのか。稼働状況を踏まえ、現在の公用車の保有台数が適正であるとどのように判断しているのか。

答　町長　普通車や軽トラック等、計２６台あり、稼働率は、約７割が７０％を超えており、そのうち３割は９０％以上となっている。残りの３割も５０％以上の稼働率で、これらの稼働状況から、保有台数は適正であると判断している。今後も必要に応じ、修繕、新規購入並びに廃車など、保有台数の適正化に努めていく。

松本町長が目指す防災対策は

町長 協力しながら進めたい

山中（やまなか） 雅嗣（まさつぐ） 議員

山 指定避難所である武道館や、小中学校の屋内運動場の空調設備設置事業だが、活用する緊急防災減災事業債が令和１２年度までとなっている。町長の今任期中にやり遂げるのか。

答 町長　武道館については令和９年度から始めたい。小中学校は学校の使用状況もあり、教育委員会と今後協議し、私の任期中に設置したい。

山 町内の備蓄物資は現在１日分とあるが何人分が１日なのか、今後の考えは。

答 総務課長　県で発表された調査結果を基に、南海トラフ巨大地震の避難者は２,０００人を想定している。

　備蓄量に関しては、今後２日から３日分を目途に考えている。

　新たな備蓄倉庫は、管理面を考慮し役場北側駐車場の一部分を検討している。

山 分散備蓄の状況と今後の配備予定は。

答 総務課長　日高中学校、方杭、比井崎集会所、田杭集会所に保存水を、小浦公民館と阿尾消防車庫に保存水とレトルト食品などを配備している。

　助成事業を活用してもらい、地区の集会所の建替え時に備蓄品保管場所ができれば、そこを中心に、また町有施設の中でも置いて欲しい場所や、置ける場所などあれば優先的に配備する。

山 空調設備、備蓄倉庫などの取り組みを聞いたが、町民の防災・減災に対する意識を変えていく事はどう考えているか。

答 町長　自助・共助が重要であり各地区でも対策も異なってくる。地区と協力し地区ごとで意見を交わし、地区に即した防災対策を進めたい。

指定避難所の空調設備を今任期中に

民俗資料館の活用は

山 民俗資料館を少しでも活用してもらいたいが、どのような活用法があるのか。

答 教育長　文化財保護審議会や文化財研究会などの意見も聞き、活用に努めたい。

山 町民に対して民俗資料館の知名度はどのように判断しているか。

答 教育長　知名度が高いとは言えないと思っている。

　どのタイミングでという事もあるが今後、町の広報紙か、教育委員会の『いきいき日高』に載せるかなども今後、担当者と協議していきたい。

保育所の給食費を無償に

町長 来年度に実施したい

西岡（にしおか）　佳奈子（かなこ）　議員

保育所での給食風景（内原保育所）

西 令和元年１０月から始まった幼保無償化によって、３歳児以上の保育料は無償となった。この時に、副食費が保育料から切り分けられたことから、保護者が主食費・副食費を負担する仕組みとなった。

現在の当町の状況は。

さらなる子育て支援を進めるために、保育所の給食費無償化を求める。

答 町長　保護者負担は月額で、主食費が６５０円、副食費が１,８５０円。令和７年度で、主食費１３８万円、副食費２６６万円の歳入である。

近隣市町の状況も勘案し、財政状況を注視する必要もあるが、来年度には無償化を実施したい。

西 近隣の全ての市町が無償化している。今年度の早い時期に実施を。

答 町長　厳しい財政状況の中、他の事業との兼ね合いもある。来年度の予算編成で吟味して実施したい。

西 今年度から、小学校給食費無償化に関わる財源の、ほぼ全てが国と県の負担となっている。このことで浮いた財源を保育所に回すことも可能だと考える。早い時期の実現を求める。

小中学校での各種費用に助成を

西 学校教育に関わって必要な費用は、教材費、制服代、修学旅行代など多岐にわたる。近年の物価高騰、また、実質賃金が上がらない中で、その負担は重くなっている。

保護者の負担はいくらくらいか。

答 教育長　教材費等の学校での徴収額は、１学年あたり平均すると、小学校が１万５千円、中学校が２万円程度。制服は小学校が約１万円、中学校冬服が４万円前後、夏服が２万円前後。体操服は小学校が１万３千円から４千円程度、中学校が１万６千円程度。修学旅行は小学校が３万５千円程度、中学校が８万５千円程度となっている。

西 助成制度を設けていただきたい。

答 教育長　学校給食費が無償となり、子育て世代には大きな負担軽減になったと思う。この上に続けてというのは、物価高騰の影響をうける他の世帯との関係からみても、いかがなものかと考える。

― 他の一般質問 ―

ホルムズ海峡封鎖による影響

志賀川改修の進捗状況は

町長 しっかりと取り組んでいく

宮本（みやもと） 雅文（まさふみ） 議員

志賀川に生い茂る雑木

宮　３年前の６月の大雨の時、大きな被害が出た主な要因の一つは、川に生い茂るアセや大木であるとの事であった。

町長は関係機関に早期の災害復旧や河川の浚渫と樹木の伐採を要望したとの事であった。

あれから３年、堤防の復旧、河川の浚渫は行われたが、樹木の伐採については行われた様子がない。

管理者は県であるが、進捗状況はどうなっているか。

答　町長　志賀川の現在の状況は、県道にかかる谷口橋より上流に向け天満橋までの間、また、志賀小学校裏から志賀保育所裏付近まで、雑木が生い茂っている。

浚渫や雑木の伐採については、県の管理であることから、県に要望し、県営の河川修繕事業で対応してもらっている。

令和５年６月２日の豪雨災害により、大量の土砂が河川内に堆積したことで、河道断面が圧迫され、今後、豪雨が発生した際には、再度、越水の危険性があることから、まずは河川の流下能力を回復するために、浚渫を中心に県が事業を進めている。

豪雨災害後の事業実施状況は、令和５年度に文化会館横の谷口橋付近６００m、武道館裏８４m、志賀小学校裏５７mの３ヵ所で浚渫を行うとともに、川の流れの障害となっているアセや雑木の伐採を実施している。

また、令和６年度から７年度にかけて、第２長堤橋付近２３２mを、浚渫を中心に実施している。

今年度は、県道の谷口橋より上流側において、浚渫を含め伐採を中心に実施するとのことであるが、１１月以降の実施予定であると聞いている。

宮　志賀保育所の裏や、天満橋の下流で住宅の浸水があったが、伐採をした様子は無い。

町民にとっては、町であろうと県であろうと、早く伐採して欲しいという事である。

この点について、町長はどのように考えているのか。

答　町長　まず大事なことは河川の河道である。土が堆積し、水位が上がってくることを解消するために浚渫を優先する。

生い茂る雑木の伐採は、できていないところがあるので、しっかりと取り組んでいく。

委員会レポート

総務福祉常任委員会

最新設備の御坊クリーンセンター

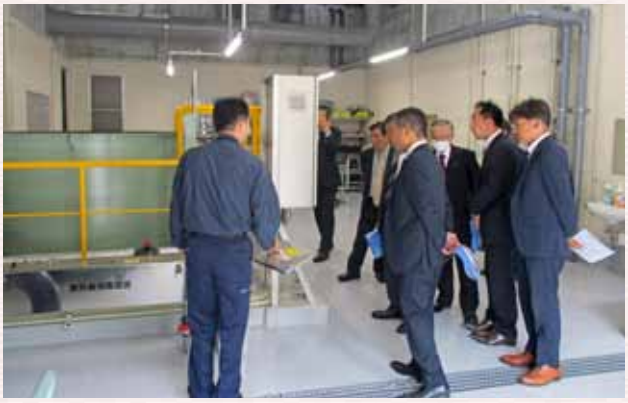
老朽化に伴い建て替えとなり、令和８年４月から本格稼働した御坊クリーンセンターの現地視察を行った。本施設では、膜分離高負荷脱窒素処理方式と高度処理、紫外線消毒を採用しており、放流水質の向上と安定した処理を実現している。

また、脱水ろ液は、微生物の力で処理をした後、セラミック膜に通し、固形物を全く含まない処理水になっている。

施設全体が最新設備に更新され、安全性、処理性能、環境対策のすべてにおいて向上し、特に臭気対策が徹底されており、施設内外とも不快な臭いをほとんど感じなかったことが印象的であった。

委員からは、実際の処理能力や、建て替えの総事業費などの質疑があった。

今回の視察では、最新の汚泥再生処理技術について理解を深めることができた。生活環境や公衆衛生を支える施設であると同時に、環境保全などにも貢献する重要な施設であることを改めて認識するものである。



施設内の説明を聞く

産業教育常任委員会

増改築後の内原小学校

内原小学校の増築された建物は敷地北側に位置し、理科室と家庭科室を１階に、２階が多目的教室となっている。

改修された既存校舎は、電照灯のＬＥＤ化や間仕切りの設置、ＰＣ教室のバリアフリー化など、また既存校舎にあった旧理科室と家庭科室は普通教室に用途変更されている。

第４日高町子どもクラブは増築された２階の多目的教室が運営場所になっていて、現在の登録者数は５６名となっている。

定員は４０名となっていて、利用人数は平均２８～２９人で推移している。

利用する生徒は内原小学校の３、４、６年生で、平日は午後２～６時、土曜日と春夏冬休みが午前８時半～午後６時となっている。

休所日は日曜と祝祭日、お盆と年末年始となっている。

委員からは財源の内訳や学童保育以外の多目的教室としての活用方法、家庭科室の器具についてなど質疑があった。

家庭科室の調理機器はＩＨに

町議会議員の定数 11人から10人に削減

町議会議員の定数を１１人から１０人に削減する条例改正案が、井垣弥議員ほか３名から提案され、採決の結果、賛成多数で可決した。来年２月任期満了となる町議会議員一般選挙から定数が１０人となる。

提案理由

議会機能を損なうことなく、議会運営の効率化と町予算の負担軽減を図るため、定数を１０人に改めることが適当と考える。

▶▶ 反対討論

議会の地位、使命、そして議員の職責は非常に重いものがある。

日高町議会は平成１９年の一般選挙から、定数１１人となった。その時期と比べても有権者数で約２００人増加している。

選挙を通じて私たち議員に託される町民の願いは多種多様である。だからこそ、年齢・性別・職業・地域・その他、多様な人々が議員として選ばれることを保証し、一人ひとりの議員がその職責を果たし、住民福祉の向上に寄与するためにも定数を減らすべきではないと考える。

西岡　佳奈子

▶▶ 賛成討論

政策提言力や調査能力を高め、活発な議論を行うことで、議会の質は十分に維持、向上できると考える。また、定数削減によって議員一人ひとりの責任は確実に重くなる。だからこそ、私たちはこれまで以上に地域の声を聞き、現場へ足を運び、住民に寄り添う努力が求められる。それこそが本来あるべき議員の姿であると思う。今回の定数削減は、議会の弱体化ではなく、むしろ、議会が自ら改革を進め、町民から信頼される議会へ変わっていくための第一歩であり、将来世代に責任ある議会を残していくためにも、本議案に賛成するものである。

杉浦　研太

編集後記

６月定例会では、武道館へのエアコン設置や、備蓄物資充実への取り組みなど、防災対策の考え方が示されました。議会も行政と一体となって、一層の防災対策を進めてまいります。

この議会だよりがお手元に届くころには、真夏の日差しが降り注いでいることと思います。熱中症に気を付けて、楽しい夏をお過ごしください。

西岡　佳奈子

新しい町議会議員

楠原（くすはら）　晃紹（こうしょう）　氏

４月２６日執行の町議会議員補欠選挙で、楠原晃紹氏が当選した。

産業教育常任員会に所属する。